

～更年期障害は誰にでも起こりえます～

男性・女性更年期 検査

このような男性におすすめ

このような女性におすすめ

男性の更年期障害(LOH症候群)の主な症状

代表的な更年期症状

精神症状

- 気難しくなる
- 気分が沈む
- 怒りやすくなる
- 不安感や寂しさを感じる
- くよくよしやすい
- 記憶力や集中力の低下
- 不眠



身体症状

- ほてり、のぼせ、多汗
- 動悸、息切れ
- 疲労感、倦怠感
- めまい
- 吐き気
- 頭痛、肩こり、腰痛

性機能症状

- 性欲の減退
- 勃起力の減退
- 性交頻度の減少

精神症状

- 憂うつ
- イライラ
- 物忘れ・記憶力の低下
- 不眠
- 判断力の低下

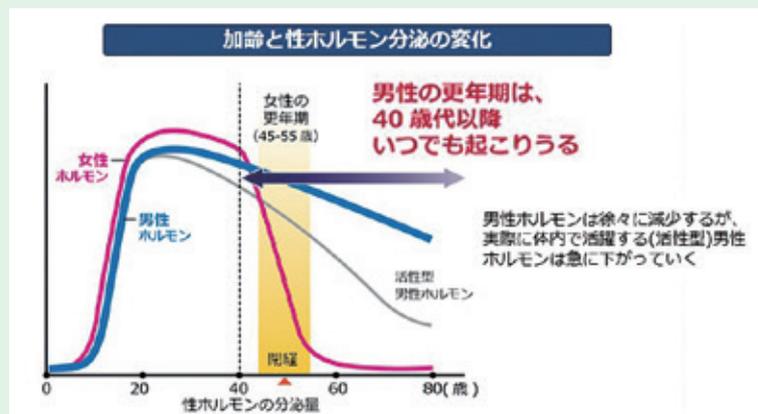


身体症状

- ホットフラッシュ(ほてり、のぼせ、発汗)
- 動悸、息切れ
- 手足の冷え
- 疲労感、倦怠感
- めまい
- 頭痛、肩こり、腰痛
- 関節痛

泌尿器・生殖器トラブル

- 頻尿
- 尿もれ
- 外陰部の違和感
- 性交痛



■ 男性更年期とは

- 更年期障害は女性だけではなく男性にも起こることがあります。しかし女性の更年期が閉経をはさんだ前後約10年と比較的わかりやすい区切りがあるのに対し、男性の更年期は男性ホルモンが低下し始める30代後半からどの年齢でも起きる可能性があり、加齢性腺機能低下症、またはLOH症候群と呼ばれます。

■ 女性更年期とは

- 卵巣の機能が低下し始め、女性ホルモンの分泌が減少する、閉経をはさんだ前後約10年の期間のことです。個人差はありますが日本女性の平均的な閉経年齢は50歳ですので、40代半ばから50代半ばくらいが更年期にあたります。近年では若い世代でも過度なダイエットや不規則な食生活・ストレスなどによりホルモンのバランスが崩れ、更年期症状が現れる若年性更年期障害も増えています。

コード	検査項目	受診可能な施設			価格(税込)	検査方法
		春日	深川	品川		
PG 06	男性更年期検査 血中の男性ホルモン(遊離テストステロン)を測定します。ホルモン治療中の効果測定には使用できません。 ※ホルモン値が安定する午前中だけの検査となります。	●	●	●	5,500円	採血
PH 17	女性更年期検査 血中の女性ホルモン(エストラジオール・FSH)を測定します。妊娠中、ホルモン治療中は受けられません。	●	●	●	5,500円	採血